土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川太田川水系矢賀2支外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.6(落久保川右支7)	**調査位置**	広島市東区山根町　地内			**北緯**	34° 24′ 20.4″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	令和3年 2月 22日 ～ 令和3年 2月 24日	**東経**	132° 29′ 14.3″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 80.68m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直90° 26°
総削孔長	8.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D-1B(58)	**エンジン**	ヤンマーNFD-13	**ポンプ** 東邦 BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1				礫混じり砂		茶～暗茶	rd3			粒径不揃いの砂。 最大16cm大の玉石を混入する。	0.24 0.50
2	78.58	2.10		花崗岩		茶褐～淡褐灰				花崗岩の風化帯。 GL-2.65mまでハンマー打撃でマサ土状に砕ける。 岩級区分はDH級。 以深、棒状コアで採取する。 コア肌ザラザラしており、ハンマー打撃で岩片～短柱状に砕ける。 岩級区分はCL級。 全体的に漏水なし。	
3	77.38	3.30		花崗岩		淡灰				棒状コアで採取される。 亀裂有し、5～20cmの短柱状コアとなる。 一部、斜亀裂や微細な亀裂を有し、亀裂面には粘土の薄層を挟む。 コア肌は比較的なめらかである。 岩級区分はCM級。 漏水なし。	
4											
5											
6											
7											
8	72.68	8.00									
9											
10											
11											
12											
13											
14											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
10	1.15	3	3	4	10/300		
	1.45						
58	2.15	12	12	26/60	50/260	260	
	2.41				50/0		
	3.00	貫入不能					
	3.40				50/0		
	4.00	貫入不能					
	4.40				50/0		
	5.00	貫入不能					
	5.40				50/0		
	6.00	貫入不能					
	6.40				50/0		
	7.00	貫入不能					
	7.40				50/0		
	8.00	貫入不能					
	8.40						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/22
					2/24